リ M 「M-MSV」

陸戦用百式改 / 陸戦型百式改

機体名	陸戦用百式改陸戦型百式改	画像
型式番号	MSK-100S	
英語名	HYAKUSHIKI-KAI GROUND TYPE	
所属	カラバ	
パイロット		
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	レールガン付きビームライフル 60 ミリバルカン砲ビームサーベルハンドグレネードグレネードランチャー	
オプション装備	3 連ミサイルポッド中距離ビームキャノン	
作品名	M-MSV	
参考書籍	EB 機動戦士ガンダム MS 大図鑑 PART.4 MS 開発戦争編 SD クラブ 13 号 SD ガンダム付属カード No.28	

内容

カラバの陸戦用 MS。

百式改を地上戦闘用に再設計した機体である。

性能はベース機と大差ないが、オプション兵装としてミサイルポッドやビームキャノンを装備することができる。

ティターンズの新型機に対抗するべく少数が生産され、カラバの戦力となって戦っている。

機体各所に防湿、防塵対策がなされ、森林・市街地・沼地や砂漠・水中でも変わらぬ性能を発揮した。

内容 (SD クラブ 13 号)

カラバの主力 MS ネモ、GMII ではつぎつぎと開発される連邦 (ティターンズ) の新型可変 MS には対抗しきれなかった。

戦力不足を痛感したカラバは、エウーゴから各種のデータ提供を受け、宇宙用・汎用 MS を大気圏内用に再設計している。

陸戦用百式改もその 1 つである。

各所には防湿、防塵対策が施され、森林市街地などの他、沼地や砂漠、短時間ならば水中でも変わらぬ性能を発揮できたようである。

バックパックは高機動デバイスを取り去り、新設計されたもので、自由落下戦闘時、ホバリング時に脚部スタビライザーと合わせ、最大の威力を発揮するよう設定されている。

武装は、頭部パルスレーザーガンを 60 ミリバルカン砲に変更、その他ハンドグレネード、肩部グレネードランチャーなどを装備している。

オプションウェポンとして 3 連ミサイルポッドと、ビームキャノンを装備する。

内容 (陸戦型百式改 SD ガンダム付属カード No.28)

エウーゴの百式改をカラバが大気圏内用のMSに森林、沼地、砂漠、水中などでできるようにした。

備考

関連項目

- ・ 陸戦型百式改重装型
- ・ 陸戦型百式改（フル装備）

スペック

項目	内容
頭頂高	19.2m
全高	
本体重量	39.2t
全備重量	63.6t
ジェネレーター出力	2015kw
スラスタ総推進力	70800kg
アポジモーター数	
センサー有効半径	10840m